

保護者交流会だより 第4号

教育後援会保護者交流会のご案内

保護者交流委員会委員長 鳴川敬子

教育後援会は、保護者会員を中心に運営される学生支援組織です。

大阪市立大学で学ぶ環境を整え、学生がその可能性を十分に発揮出来るよう、物心両面から全力でサポートをしています。短期留学支援、優秀な学業成績や成果を収めた学部学生に対する顕彰や大学院生の学会発表に要する旅費等の補助、学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険の加入料の全額負担、クラブ・サークル活動への助成など、支援は広がっております。

その事業の一つであります『保護者交流会』は会員相互の親睦を図るとともに、学長をはじめ学生が指導を受けている諸先生方、また各分野でご活躍されている諸先輩方との交流を通じて保護者の皆様がご子弟の学生生活を知り、共に考える機会の場でもあります。

昨年は、『神戸製鉄所と麒麟ビール園』『大阪歴史博物館』の見学会、9月に『学長、就職支援室長による講演』、11月には、『理学部附属植物園』で講演と園内見学を開催し、ご参加された保護者の皆様から大変好評を頂きました。28年度も趣向を凝らした企画を計画し、多くの保護者のご参加をお待ち申し上げております。未来を担う市大生へさらなる支援ができますよう、一層のご協力を心よりお願い申し上げます。

保護者交流会への参加を希望される方へ

【参加申込について】①メール②FAX③ハガキ④申込フォームのいずれかでお申込ください。

①メール：j-kouryu@osaka-cu.com

②FAX：06-6605-3423

③ハガキ：〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学教育後援会「保護者交流会」係

※応募締切日 平成28年4月20日(水) 到着分まで。③ハガキ消印有効



④申込フォーム

【記載事項】

①特別企画に参加ご希望の方は『①希望』とご記入ください。

②第1希望企画名 (第1.2.3企画よりご選択ください)

③第2希望企画名

④学生氏名(フリガナ)

⑤学部名

⑥学科名 *理系(理、工、医、生科)のみ記入

⑦参加者氏名1(フリガナ)

⑧参加者氏名2(フリガナ)

⑨電話番号/携帯(任意)

⑩住所

【参加者の決定について】

・参加申込の受付結果は4月下旬に連絡します。

・各企画への希望者が定員を超える場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。

・参加決定通知の後、やむを得ず欠席する場合はお早めにお知らせください。

・欠員が出た場合は教育後援会ホームページ
(<http://www.osaka-cu.com/>)でお知らせします。

【お問合せ】教育後援会事務局 TEL:06-6605-3420

E-mail:jimukyoku@osaka-cu.com

*応募の情報は他には利用いたしません。

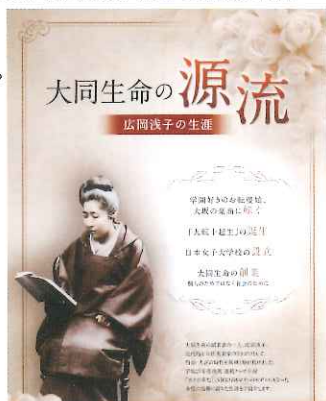
特別企画 不思議なご縁に びっくりぽん!!

大阪を舞台にした朝ドラが3年連続して放送されました。幕末から大正にかけての『あさが来た』、大正から昭和の『マッサン』と『ごちそうさん』。

前半はこの3本の作品の時代考証に関わった「大阪くらしの今昔館館長」の谷直樹先生（市大名誉教授）が、そこから見えてきた大阪の町とくらしの変遷を、歴史の事実とドラマの演出とを織り交ぜながら、お話下さいます。

後半はNHK連続テレビ小説『あさが来た』のヒロインのモデル広岡浅子さんらが創業の大同生命の元社長（現顧問）で市大OBの倉持治夫氏をお迎えします。市大時代から大企業の社長としてのお話や広岡浅子や五代友厚にまつわる事までお話頂きます。

講演の後は先生方と皆さんとの懇親会です。楽しいひと時を杉本キャンパスにてお過ごし下さい!!



提供:大同生命

【日時】平成28年5月14日(土) 13:00~16:30

【場所】大阪市立大学 高原記念館学友ホール

【定員】100名

【参加費】1,000円

【スケジュール】

- ◆12:30 受付開始
- ◆13:00 『あさが来た』から『ごちそうさん』へ
～天下の台所から大大阪の時代へ～
講師 谷直樹氏
(大阪くらしの今昔館館長・市大名誉教授)
- ◆14:10 『今に伝わる大阪商人の心意気!』
～広岡浅子や五代友厚の心を現代に引き継ぐ～
講師 倉持治夫氏 (大同生命元社長)
- ◆15:30 懇親会
- ◆16:30 終了

★当日、学情センター内食堂は営業(10時から)しており、保護者も利用可です。

*大同生命本社にて「広岡浅子の生涯」特別展示3月末まで開催中(地下鉄四つ橋線、肥後橋駅すぐ)

第1企画 大人の社会見学 裁判所へ行ってみよう!

裁判員制度の導入以来、一般の国民が裁判に参加する機会が増えています。法廷シーンはテレビでよく見かけますが、実際に裁判を経験した、傍聴したという方は少ないのではないのでしょうか?この機会に大阪地方裁判所を訪問し裁判制度についての知識を深めてみませんか。

当日は空き法廷を見学し、裁判の流れや部屋内部について説明を受けます。黒の法服を着て裁判官の席に座ると、被告席や原告席はどう見えるのでしょうか(ここでのみ写真可、それ以外は録音・写真不可)。その後、実際の裁判を傍聴します。

昼食後には金澤真理先生(市大法学研究科長)よりご講演頂きます。バラ園や東洋陶磁美術館も近く、帰りは水辺を散策しながらという一日はいかがでしょう。ご参加お待ちしております!!



裁判所

【日時】平成28年6月7日(火) 9:20~15:00

【場所】大阪地方裁判所

地下鉄御堂筋線・京阪本線の淀屋橋駅及び京阪電鉄中之島線なにわ橋駅

【集合場所】大阪地方裁判所本館1階南側玄関ホール

【定員】50名 【参加費】1,000円(昼食付)

【スケジュール】

- ◆9:00 受付開始
- ◆9:20 見学・説明
- ◆10:00 裁判傍聴(グループに分かれて)
- ◆12:30 昼食(洋食倶楽部ENにて)
- ◆13:40 講演 「裁判員裁判のしくみを考える」
講師 金澤真理氏(法学研究科長)
- ◆15:00 解散



法廷

※各企画ともに、参加お申込者数が定員を超えた場合は、抽選となりますので、予めご了承ください。

第2企画 貸切りバスで行く 大阪の水防災施設巡り

近年、地球規模の気候変動で日本各地でも未曾有の水害が頻繁に起こるようになりました。古来、数多くの洪水と高潮災害に見舞われてきた大阪は果たして大丈夫でしょうか。また、近い将来発生する南海・東南海地震による津波の襲来も警戒しなければなりません。

大阪府・大阪市は、大阪の町と人をこれらの災害からどのように守ろうとしているのでしょうか。今回、大阪市立大学工学部OBの方々の案内で、大阪の水防災計画のお話を聴くとともに津波・高潮ステーション、道頓堀川の水門と“とんぼりリバーウォーク”、そして普段めったに見ることのできない寝屋川地下河川を貸し切りバスで巡り、大阪の水防災施設の今について実地に見聞します。



道頓堀川水門

【日時】平成28年9月24日(土) 10:00～16:30

【場所】津波・高潮ステーション／道頓堀水門・閘門／
とんぼりリバーウォーク／寝屋川南部地下河川
若江立坑

【集合場所】津波・高潮ステーション

大阪市西区江之子島2-1-64

地下鉄中央線・千日前線「阿波座駅」10番出口徒歩1分

【集合時間】午前9時45分

【定員】45名 【参加費】2,000円

【スケジュール】(当日の交通事情により若干変更の可能性あり)

- ◆ 9:30 受付開始
- ◆ 10:00 津波・高潮ステーション 講演と見学
- ◆ 11:45 道頓堀川水門 見学
- ◆ 12:30 昼食(食事付)
- ◆ 13:40 とんぼりリバーウォーク
- ◆ 15:00 寝屋川南部地下河川若江立坑内部見学
- ◆ 16:30 解散



寝屋川立坑

第3企画 講演「理学部附属植物園の魅力」と植物園見学

理学部附属植物園は、一般に考えられている植物園とは異なり、自然と融合する森の植物園です。その生態系、そこに生きる植物に関する魅力ある講演を受け、秋の園内を実際に職員の方々の解説と質疑を交えながら散策を楽しみます。落葉の絨毯、紅葉に包まれた空間の中での散策は、参加者同士の会話が自然と弾みます。散策後は和気あいあいと昼食・懇親会を開催いたします。晩秋の一日を満喫していただけることでしょう。



園内見学

【日時】平成28年11月26日(土) 10:00～14:30

【会場】大阪市立大学理学部附属植物園

京阪交野線「私市(きさいち)駅」下車 徒歩10分

【集合場所】同植物園入口事務所横

【定員】50名 【参加費】1,000円

【スケジュール】

- ◆ 9:45 集合
- ◆ 10:00 講演:「理学部植物園の魅力」
講師:植松千代美氏(理学研究科講師)
- ◆ 11:00 植物園内見学(案内付)
- ◆ 12:30 昼食・懇親会(昼食付)
- ◆ 14:30 解散



『貸切バスで巡る神鋼神戸発電所と麒麟ビール神戸工場』に参加して

朝集合の時に降っていた雨も、神鋼神戸発電所に到着する頃にはあがり、雨天には昇れないボイラ建屋の屋上にも昇る事が出来ました。屋上から見る神戸の眺めは格別で、何よりも眼下に広がる発電所及び神戸製鉄所の工場群に立ち上る水蒸気が幻想的で、なんともいえない雰囲気圧迫されました。今人気の工場夜景の見学会にも参加し、他の工場の魅力も探りたくなりました。また、麒麟ビール工場では、一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の違いなどの説明を受け、無料試飲タイムもあり、大人の遠足を満喫させていただきました。子供から学校の様子などを知る機会も少なくなります。他の学部、学年の保護者の方たちと、昼食時にいろいろなお話ができ、とても楽しく有意義な時間をすごさせていただきました。ありがとうございました。

(医学部看護学科1年生保護者 細川 充子さん)



『大阪歴史博物館見学と栄原永遠男館長の講演』に参加して — 古の都、難波宮を学ぶ —

大阪府民になって以来、私にとって大阪歴史博物館はいつでも行けそうで行った事のない、近くて遠い博物館でした。今回、娘の入学で保護者交流委員会の行事に初参加、やっと訪れる機会に恵まれました。

当日は大阪市立大学名誉教授で現館長の栄原永遠男先生から、難波宮がおかれた時代背景や、長く謎であった都の場所が大阪市立大学の山根徳太郎博士により突きとめられた経緯などについて講義を受けました。宮跡の発掘には大変なご苦労があったようですが、博士の下に当時の市大生も発掘に参加し、遂にその全貌が明らかになったとのこと、大変興味深いお話でした。その後、先生のご案内で館内を見学しました。またと無い機会に皆さん先生を囲み熱心に解説を聞いていらっしゃいました。実寸大の朱塗柱と官人装束の人形達に囲まれ大スクリーンの映像を見ているとすっかり古代人の気分！気がつけば楽しい1日が終わっていました。ありがとうございました。

(医学部医学科1年生保護者 岡嶋 浩子さん)



『健康に長生き —現代人の養生訓—』と『市大生の就職活動』について講演と懇親会に参加して

最近、テレビ、雑誌等で「健康」という文字が目にとまる年齢になり、この企画に是非とも参加したく応募させていただきました。内科医でもある西澤良記学長の最初のお言葉が「皆さんは、水を一日1.5ℓ飲んでいますか？」の問いかけに始まり、あの名女優のオードリハップバーンも実践されていた水の健康法に、ぐっと心をひきつけられました。

身体機能の役割など考えることのない日々の生活で、学長が話された「腎臓が果たす役割」その能力が低下することで老化が起こる話を聞き、内側からの健康こそが若さを保てる秘訣なんだ！と痛感しました。また、岩川和朗就職支援室長から、子供たちが今後直面するだろう課題をお聞きし、共に協力し解決を図ることが大切であると痛感しました。これからは「強さ」「面白さ」そして「我流の信念」を持てる子供に成長できるよう見守っていきたいと思います。

参加させていただき本当に有難うございました。

(文学部1年生保護者 南 菜穂さん)

